

第 1 問

次の空欄 I にあてはまる最も適切な語句を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立することを[I]という。

- ① RPA
- ② DX
- ③ SDGs
- ④ ESG

第 2 問

ワイヤレス通信では、電波の特性に由来する問題が発生することがある。このうち、隠れ端末問題について最も適切な記述を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① あるアクセスポイントから 2 つの端末見えるが、その端末同士はお互いに見えない場合、2 つの端末が同時に送信するとアクセスポイントで電波の衝突が発生すること
- ② 5G で通信では、電波の回り込みが少ないため、遮蔽物があると電波が届きにくくなり端末が通信しにくくなること
- ③ 森林などで通信しようとする、夏になると葉が生い茂り、そこに含まれる水分が電波を吸収し、その端末と通信できなくなること
- ④ 電池駆動の端末において、電池の消耗によってその端末と通信できなくなること

第3問

電波の性質について最も適切な記述を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① 電波は周波数が低いほど直進しやすい
- ② 電波は周波数が高いほど遠くまで届く
- ③ 電波は周波数が低いほど波長が短い
- ④ 電波は周波数が高いほど多くの情報を送ることが出来る

第4問

次の空欄 I にあてはまる最も適切な語句を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

携帯電話会社は、2020 年から 5G の商用サービスを開始し、基地局の整備を進めているが、高い周波数帯を利用する 5G は 4G に比べて電波の飛距離が短いこともあり、「広く普及するには一定の期間がかかる」といわれている。このため、携帯電話事業者以外の企業や自治体を対象とし、限られたエリア内を条件として 5G の電波を割り当てて、いち早く 5G を活用することを目指して、[I]を導入することになった。

- ① ローカル 5G
- ② ビヨンド 5G
- ③ サブ 6
- ④ 6G

第5問

マルウェア対策として不適切な記述を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① 不審なファイルを開かない
- ② マルウェア対策ソフトを導入し、パターンファイルを最新の状態にする
- ③ パスワードを設定する際は、「1111」や「1234」など忘れにくい数字にする
- ④ OS やアプリケーションのバージョンを最新化しセキュリティパッチを適用する

第6問

データ分析について最も適切な記述を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① データ分析を行い、その結果を表やグラフなどで表すことをデータクレンジングと言う
- ② 機械学習は、コンピュータ（機械）がデータの特徴を学習し分析する手法である
- ③ データ分析に使えるデータは、表のような形式で、行や列に意味をもたせて管理することが可能な構造化データだけである
- ④ たくさんの項目があるデータの特徴を捉える手法に、回帰分析がある

第7問

次の空欄 I にあてはまる最も適切な語句を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

電波を発射する「無線局」の開設には、免許不要の無線局を除き、総務大臣の免許を受けなければならない。免許が必要な無線局には[I]などがある。

- ① 無線 LAN
- ② Bluetooth
- ③ ELTRES
- ④ 4G のスマートフォン